

Special Collection: Hydrological Research Letters

2013年11月29日更新

研究代表者、会議主催者様

水文・水資源学会 国際誌編集委員会

研究活動の最終成果物、アウトリーチ、ポストプロシーディング等、目に見える形での成果公表が益々重要になっています。とりわけ、査読誌の特別号は、公表の手段としての機能を越えて、査読付きであること、研究活動/課題名を冠することができること等から、研究課題の公表手段として、利用価値の高いものと認識されています。

しかしながら、特集号を出すには(1)提案、(2)承認、(3)特集号編集委員会発足、(4)論文募集、(5)査読、(6)掲載論文決定、(7)出版、(8)特集号編集委員会の解散、など様々な編集出版仕事が発生します。普通、特集号では期限付きの募集であり、それに間に合わなかった研究成果は掲載することができませんし、編集作業の遅延により予定通り出版ができないという事態が生じることもあります。また、雑誌によっては、数百万円に上る高額印刷代を用意する必要もあります。

Hydrological Research Letters では、これらの負担を軽減する Special Collection を提供しています。Special Collection では、Hydrological Research Letters に掲載された論文の中から、特定の研究活動/課題の下で行われ、Special Collection 申請代表者によって指定され、かつ著者が承諾した論文のみを収録します。一般の特集号と同様に、表紙にタイトル名を刷ることができる他、前書き、目次、通しページ番号を付けることができます。

Special Collection 申請代表者は、活動/課題分担者に、Hydrological Research Letters で、Special Collection の出版を行うとの宣言をし、Hydrological Research Letters への投稿を推奨するだけで、何の事前審査も必要ありません。申し込み手続きは、Special Collection を出版したい日から3ヶ月前までに(すでに Special Collection に収録する論文がすべて掲載済みの場合)、所定の書類を提出して頂くだけです。中間評価や事後評価に合わせて、最大限の成果をまとめることができます。費用は編集手数料5万円と、印刷代実費のみです。例えば、カラー100ページで1000部の場合、印刷代は約100万円と低価格です。

予算上の制約により、印刷出版ができない場合は、ウェブページのみによる出版も可能です。こちらは、掲載論文数が20編程度であれば、約6万円です。

また、研究課題のみならず、会議やワークショップも主要な対象としていますので、これらのメリットを享受するべく、Hydrological Research Letters の Special Collection を積極的にご活用下さい。Special Collection のサンプルをご希望の方には、郵送しておりますので、HRL 編集部宛にご連絡下さい。

ホームページ: <http://www.hrljournal.org/>

スペシャルコレクション目次: <http://www.hrljournal.org/special-collections>

スペシャルコレクション例: <http://www.hrljournal.org/special-collections/special-collection-1>

よくある質問とその回答

Q1. 投稿締め切りはあるのでしょうか。

A1. ありません。すでに **Special Collection** に収録する論文がすべて掲載済みの場合、出版希望日よりも3ヶ月以上前に出版したい旨、編集委員長に所定の申し込み用紙を送付して頂く期限だけです。

Q2. 研究課題代表者しか申し込めないのでしょうか。

A2. いいえ。こちらからの制限はありません。サブ課題代表者でも、分担研究者でも、申し込みできます。但し、研究課題内で **Special Collection** に掲載する論文の選択については調整して下さい。

Q3. 学問的テーマでまとめた **Special Collection** を出版できますか。自分の論文だけをまとめた **Special Collection** を出版できますか。

A3. はい。研究課題に関係なく、出版することができます。但し、出版費を用意する必要があります。

Q4. 必要経費は印刷代だけでしょうか。

A4. はい。但し、**HRL** への掲載料は通常通り必要です。また、特別な依頼については実費を頂くことがあります。

Q5. すでに **Special Collection** に掲載された論文を、別の **Special Collection** に掲載することはできますか。

A5. はい、可能です。

Q6. 申し込み後に掲載された論文は掲載可能でしょうか。

A6. はい。但し、出版予定日の1ヶ月前までに掲載される必要があります。受理から、掲載までにはおよそ1ヶ月掛かりますので、出版予定日の2ヶ月前までに、受理される必要があります。

Q7. 出版直前になって受理された論文を掲載するために、申請した出版予定日を遅らせることは可能ですか。

A7. はい。但し、出版予定日の1ヶ月前までに申請して下さい。この時点で、受理されることが必要です。

Q8. **Special Collection** の目次を構成することはできますか。

A8. はい。関連した研究毎、サブ課題毎など、掲載年、ページに関係なく、目次を構成していただけます。例えば、最後に受理された総括の論文を最初に持ってくることもできます。

Q9. **Special Collection** に含める出版年(巻)の制限はありますか。

A9. いいえ。何年にまたがっても構いませんし、途中の年が抜けていても構いません。

Q10. 論文数の制限はありますか。

A10. はい。5編以上で、上限はありません。但し、分冊して頂くことはあります。

Q11. 表紙に機関やプロジェクトのロゴを入れることはできますか。

A11. はい。但し、実費を頂きます。

平成〇〇年〇月〇〇日

Hydrological Research Letters Special Collection 発行申請

水文・水資源学会 国際誌委員会
〇〇〇〇委員長

水惑星研究所
〇〇〇〇 印

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、Hydrological Research Letters に、20X2 年 3 月 10 日までに掲載された、文科省水惑星開拓プログラムの研究成果を、Special Collection: Abcdefg Hijklmn Opqrstu Vwkyz として、印刷とウェブページの両方で、発行することを依頼致しますので、取り計らいのほど、宜しくお願い致します。なお、発行に関わる経費については申請者側が負担致します。

添付資料：

1. Preface
2. 目次